

# 計画の体系

## ㊦ 計画の基本理念

街にうるおいや安らぎを与え、地球環境にとって大切なみどりを、わたしたち自身が守り育て、次世代へつないでいく



実現しようみんなの手で  
人とみどりが輝くさっぽろ

札幌市が毎年実施している郷土意識に関する市民意識調査によると、「札幌の街が好き」という市民は9割を超え、その理由としては「緑が多く自然豊か」が上位となっており、豊かなみどりは街にうるおいや安らぎを与えてくれるほか、市民の誇りでもあります。

札幌市では、市政の重要課題として、地球環境問題への取組みを進めており、世界に誇れる環境都市として豊かな自然と調和したまちづくりを目指し、私たちの貴重なみどりを守り・育てていくとともに、未来の札幌を担う子どもたちに引き継いでいきます。

このようなまちづくりを進めていくために、「実現しようみんなの手で 人とみどりが輝くさっぽろ」をみどりの基本計画の理念として継承します。

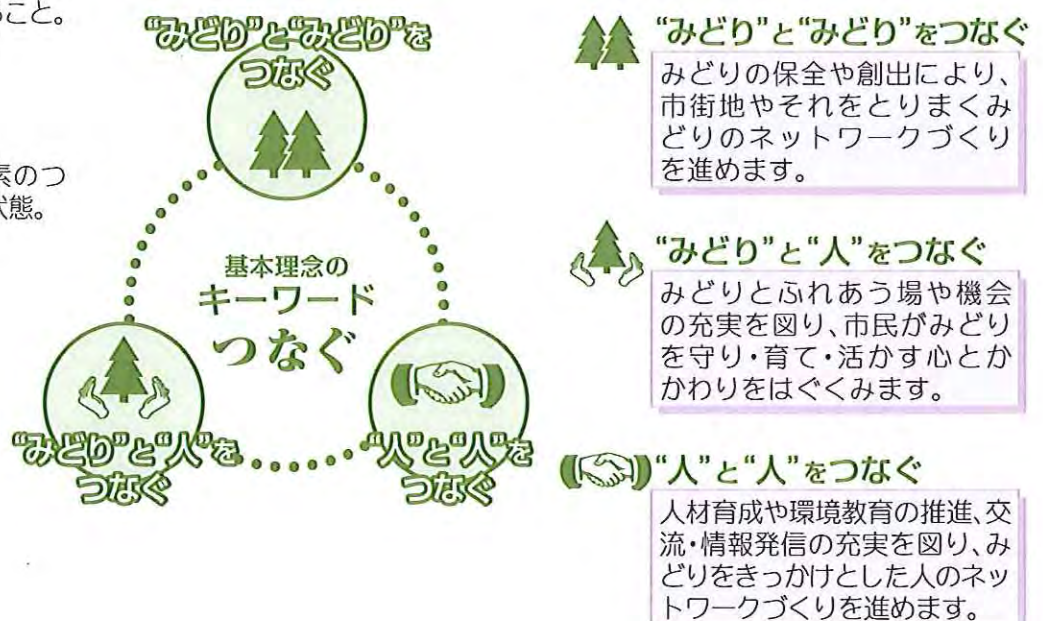
この計画の推進に際しては、人とみどりのさまざまなつながりをつむいでいくことが大切だと考え、新たに『つなぐ』をキーワードとし、私たち市民の協働によりみどり豊かな札幌のまちをはぐくんでいきます。

### ※協働

多様な活動団体や組織が、同じ目標を共有し、それぞれの特性を活かし、対等の立場で協力し共に活動すること。

### ※ネットワーク

あるものを構成している要素のつながり。または連結されている状態。





## <参考>「つなぐ」のイメージ

### 🌲 “みどり”と“みどり”をつなぐ



豊平川



大通公園



ポプラ通

- 札幌の骨格となるみどりづくり
- 地域をつなぐ特徴あるみどりづくり
- 私たちの身近なみどりづくり

### 🌳 “みどり”と“人”をつなぐ



スズランの保全活動



フラワーロードづくり



コミュニティガーデンづくり

- みどりとふれあう場・機会・協働の場の充実
- 自主的な活動の推進

### 🤝 “人”と“人”をつなぐ



公園を整備するための  
市民ワークショップ



さっぽろ緑花園芸学校の  
人材育成講習会



公園内の交流拠点での活動

- 人材育成・環境教育の推進
- 交流・情報ネットワークの充実



## ●基本理念を支えるみどりに関する協働の考え方

「人とみどりが輝くさっぽろ」は、私たち札幌市民一人ひとりが主役となり協働でみどりのまちづくり活動に取り組むことで、はじめて実現するものです。

私たちそれぞれが、みどりづくりの取り組みを進めていくとともに、さまざまな協働によりその活動をつなぐとともに、みどりづくりの人の環(わ)を広げていきます。

### ◆協働の担い手

この計画では、協働の担い手として、「市民」、町内会やNPO などの「活動団体」、「企業」、「大学など専門機関」、「行政」の5つに整理しています。

### ◆協働のあり方

みどりに関する協働のあり方はさまざまであり、この計画では、

- \* まちのみどりづくりに向けたそれぞれの活動に取り組んでいる「個々の取り組み」
- \* 他の担い手とのコミュニケーションを図りながら、お互いに活動への参加・協力を進めている「参加・協力の取り組み」
- \* それぞれの担い手が役割分担や責任のもと活動を進めている「連携の取り組み」の3つにとらえています。



### 【みどりに関する協働に際しての行政のかかわり方】

- \* 協働の担い手に応じて、活動や情報発信を効果的に支援していきます。
- \* それぞれの活動や担い手のネットワークづくりを進めるほか、「連携の取り組み」を進め、市民の方々の経験や知識を活かした、協働による札幌のみどりづくりに取り組んでいきます。
- \* 行政が主体となって行う計画・事業・評価・改善を、他の担い手の参加を得て、連携を形成する中で行い、協働の取り組みの先導役となります。

